

岐阜県内中小企業の景況動向
中小企業団体情報連絡員70名(うち70名分の集計)の情報連絡票から
令和元年7月末調査(前年同月比)
岐阜県中小企業団体中央会

〔Ⅰ〕7月の特色

- ◆ 景況感D I 値マイナス39 前月比マイナス2ポイントの悪化
～2か月続けてマイナス30台に～
- ◆ 売上高D I 値は前月比7ポイント改善するも、
他の主要調査項目D I 値はすべて悪化

〔Ⅱ〕7月の概況

当月の景気動向を前年同月比の景況感D I 値で見ると、好転1、悪化40で、D I 値はマイナス39となり、前月のD I 値マイナス37に対し、2ポイントの悪化となった。

業種別の景気動向を前年同月比の景況感D I 値で見ると、製造業のD I 値はマイナス50となり、前月比9ポイントの悪化、非製造業のD I 値はマイナス27となり、前月比6ポイントの改善となった。

なお、回答のあった70業種のうち、前月調査より景況感が改善したとする業種は、製造業においては家具の1業種(前月比+1業種)であり、悪化したとする業種は、製麺、紙加工品、印刷、窯業原料、メッキの5業種(前月比+1業種)となった。

また、非製造業において改善したとする業種は、生花販売、長良川畔旅館、高山旅館、広告美術、軽運送の5業種(前月比+2業種)であり、悪化したとする業種は、家電機器販売、大垣市商店街、クリーニングの3業種(前月比-5業種)となった。

主要な調査項目を見ていくと、売上高D I 値はマイナス30で前月比7ポイントの改善、販売価格D I 値はマイナス7で前月比4ポイントの悪化、収益状況D I 値はマイナス38で前月比11ポイントの悪化、資金繰りD I 値はマイナス11で前月比6ポイントの悪化、雇用人員D I 値はマイナス18で前月比7ポイントの悪化となった。

コメントを見ると、製造業では、「業界の景況悪化の要因は、7月上旬中旬までの天候不順による夏物の販売低調が挙げられる。(婦人・子供服)」、「6月、7月と景況感の悪化傾向が顕著となっており先行きが心配である。団地全体の使用電力量は前年同月比7.5%減と2ヵ月連続のマイナス。業種別では全体の6割を占める自動車関連が6.4%減と2ヵ月連続のマイナスとなった。(可児工業団地)」などマイナスの内容が報告された。

非製造業では、「7月の宿泊人員は、昨年は豪雨で大幅に宿泊客が減少したため、前年同月対比で11,708人(17.55%)の増加となった。(下呂温泉旅館)」などプラスの内容が報告された一方で、「今年は梅雨明けが遅く、曇りがちな天気が続く、エアコン・冷蔵庫などの売れ行きが大幅に落ち込んだため、全体の売上も伸び悩んだ。(家電機器販売)」、「天候が悪く、晴れの日が少なく人の出が悪い。(岐阜市商店街)」、「消費増税の駆け込み需要がなく、仕事量の減少と暑さの影響で作業ペースが落ちるなど、売上高減少が顕著であり、収益状況を悪化している。(自動車車体整備)」などマイナスの内容が報告された。

<主な調査項目での動向>

売上高の動向は、前年同月比で増加12、減少42でDI値はマイナス30となり、前月のマイナス37に対し、7ポイントの改善となった。

売上高が増加した業種は9業種（前月比+3業種）あり、製造業では**家具、東濃ひのき、特殊紙、碎石生産**、非製造業では、**電設資材卸、土木（岐阜地区）、土木（飛騨地区）、建築設計、電気工事**である。

売上高が減少した業種は30業種（前月比-2業種）あり、特に食料品、繊維・同製品、紙・紙加工品、卸売業、商店街の区分で多かった。

販売価格の動向は、前年同月比で上昇7、低下14でDI値はマイナス7となり、前月のマイナス3に対し、4ポイントの悪化となった。

販売価格が上昇した業種は5業種（前月比-1業種）あり、製造業では**牛乳、縫製（既製服）、陶磁器（工業）**、非製造業では、**水産物商業、旅行業**である。

販売価格が低下した業種は10業種（前月比+2業種）であり、商店街の区分で多かった。

収益状況の動向は、前年同月比で好転2、悪化40でDI値はマイナス38となり、前月のマイナス27に対し、11ポイントの悪化となった。

収益状況が好転した業種は2業種（前月比-1業種）あり、非製造業の**電設資材卸、木造建築**である。

収益状況が悪化した業種は28業種（前月比+6業種）であり、特に食料品、繊維・同製品、窯業・土石、卸売業、商店街の区分で多かった。

資金繰りの動向は、前年同月比で好転0、悪化11でDI値はマイナス11となり、前月のマイナス5に対し、6ポイントの悪化となった。

資金繰りが好転した業種は0業種（前月比±0業種）であった。

資金繰りが悪化した業種は8業種（前月比+4業種）であった。

雇用人員の動向は、前年同月比で好転2、悪化20でDI値はマイナス18となり、前月のマイナス11に対し、7ポイントの悪化となった。

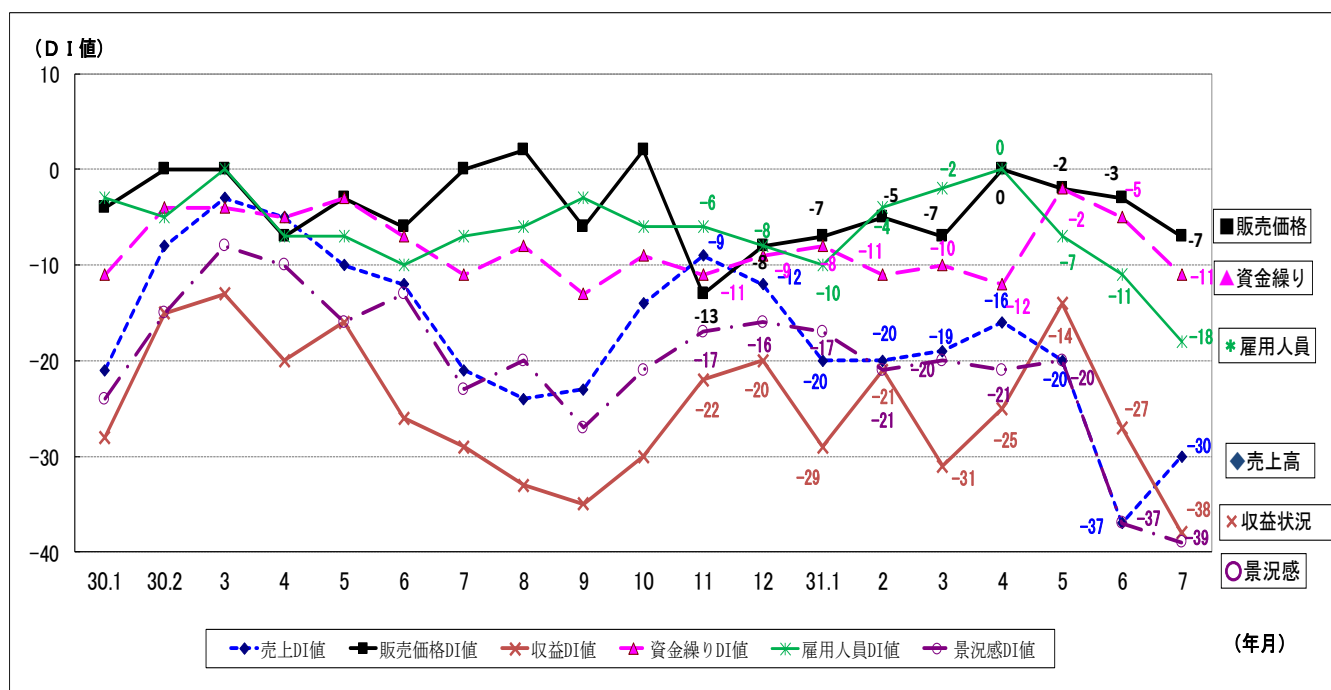
雇用人員が増加した業種は2業種（前月比-1業種）あり、製造業の**米菓、刃物等金属製品（内需）**である。

雇用人員が減少した業種は18業種（前月比+7業種）であり、一般機械の区分で多かった。

項目	DI値
景況	-39 (-2)
売上高	-30 (7)
販売価格	-7 (-4)
収益状況	-38 (-11)
資金繰り	-11 (-6)
雇用人員	-18 (-7)

カッコ内は前月比増減ポイント

売上高、販売価格、収益動向、資金繰り、雇用人員、景況動向 DI値の推移(前年同月比)



〔Ⅲ〕業種別(製造業・非製造業) 動向 (7月末調査)

1. 製造業

業種区分	業種	前年同月比					
		売上高	販売価格	収益状況	資金繰り	雇用人員	景況感
食料品	牛乳	△	○	△	△	△	△
	食肉(国産)	▲	△	▲	△	△	▲
	菓子	▲	△	▲	▲	△	▲
	米菓	△	△	△	△	○	△
	製麺	▲	△	▲	▲	△	▲
繊維・同製品	撚糸	△	△	△	△	△	△
	ニット工業	▲	△	△	△	△	▲
	毛織物	▲	△	▲	△	△	▲
	合成繊維織物	△	△	△	△	△	△
	メンズアパレル	▲	△	▲	△	△	▲
	婦人・子供服	▲	▲	▲	△	△	▲
	縫製(既製服)	▲	○	▲	△	▲	▲
木材・木製品	製材	△	△	△	△	△	△
	銘木	▲	▲	▲	△	△	△
	家具	○	△	△	△	▲	△
	東濃ひのき	○	△	△	△	△	△
紙・紙加工品	機械すき和紙	▲	△	△	△	▲	△
	特殊紙	○	△	△	△	△	△
	紙加工品	▲	△	▲	▲	▲	▲

業種区分	業種	前年同月比					
		売上高	販売価格	収益状況	資金繰り	雇用人員	景況感
印刷	印刷	▲	△	▲	△	△	▲
化学ゴム	プラスチック	△	△	△	△	△	△
窯業・土石	陶磁器(工業)	▲	○	▲	△	△	▲
	タイル	△	△	▲	△	△	▲
	窯業原料	▲	△	▲	△	△	▲
	石灰	▲	▲	▲	△	△	▲
	生コンクリート	△	△	△	△	△	△
	砕石生産	○	△	△	△	△	△
鉄鋼・金属	鋳物	▲	△	△	△	△	▲
	刃物等金属製品(輸出)	△	△	△	△	△	△
	刃物等金属製品(内需)	△	△	△	△	○	△
	メッキ	▲	△	▲	△	△	▲
一般機械	県金属工業団地	△	△	△	△	▲	▲
	可児工業団地	△	△	▲	▲	▲	▲
	金型	△	△	△	△	△	△
輸送用機器	輸送用機器	△	△	△	△	△	△

凡例
 ○ ⇒ [増加]、[上昇]、[好転]
 △ ⇒ [不変]
 ▲ ⇒ [減少]、[下降]、[悪化]

2. 非製造業

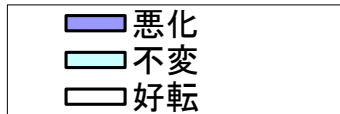
業種区分	業種	前年同月比					
		売上高	販売価格	収益状況	資金繰り	雇用人員	景況感
卸売業	電設資材卸	○	△	○	△	△	○
	陶磁器産地卸	▲	△	▲	△	▲	▲
	機械・工具販売	▲	▲	▲	△	△	▲
小売業	青果販売	△	△	△	△	△	△
	水産物商業	▲	○	▲	△	△	▲
	家電機器販売	△	△	△	△	△	▲
	メガネ販売	△	△	△	△	△	△
	中古自動車販売	△	△	△	△	▲	△
	石油製品販売	▲	▲	△	△	▲	△
	共同店舗(飛騨)	△	△	△	△	△	△
	生花販売	▲	▲	▲	▲	▲	△
商店街	商店街(岐阜)	▲	▲	△	△	△	▲
	商店街(大垣)	▲	▲	▲	▲	△	▲
	商店街(高山)	▲	△	▲	△	△	▲
サービス業	自動車車体整備	△	△	▲	△	△	▲
	長良川畔旅館	▲	△	▲	▲	▲	△
	下呂温泉旅館	△	△	△	△	△	△
	高山旅館	△	△	△	△	▲	△

業種区分	業種	前年同月比					
		売上高	販売価格	収益状況	資金繰り	雇用人員	景況感
サービス業	クリーニング	▲	△	▲	△	△	▲
	広告美術	△	▲	▲	△	△	△
	旅行業	△	○	△	△	△	△
	理容・美容業	▲	△	△	△	▲	△
建設業	土木(岐阜地区)	○	△	△	△	△	△
	土木(飛騨地区)	○	△	△	△	▲	△
	建築設計	○	▲	▲	▲	△	△
	鉄構造物	△	△	△	△	△	△
	電気工事	○	△	△	△	△	△
	管設備工事	△	△	△	△	△	△
	建築板金	△	△	△	△	△	△
	室内装飾	△	△	△	△	△	△
	木造建築	△	△	○	△	△	△
運輸業	貨物運送(岐阜地区)	▲	△	▲	△	△	△
	軽運送	△	△	△	△	△	△
その他の非製造業	貸植木業	▲	△	△	△	△	▲

凡例

○ ⇒ [増加]、[上昇]、[好転]
 △ ⇒ [不変]
 ▲ ⇒ [減少]、[下降]、[悪化]

県内中小企業の景況動向グラフ(前年同月比)
(平成29年8月～令和元年7月)



(DI 値)

